

CONTENTS

目次

CONTENTS

産業保健ストラテジー シリーズ

第3巻 適正配置・両立支援ストラテジー 目次

ストラテジーシリーズ緒言	v
はじめに	vii
改訂にあたって	viii

1章 適正配置と両立支援

1節 適正配置の考え方	上原 新一郎
1.1.1 産業保健における適正配置	2
1.1.2 労働者の健康状態に注目した適正配置	3
1.1.3 職場改善の優先	4
1.1.4 適正配置の判断	6
2節 治療と仕事の両立支援	立石 清一郎
1.2.1 両立支援が広まった背景	11
1.2.2 両立支援の概要	11
3節 適正配置の実際	松井 春彦
1.3.1 適正配置判断の機会	14
1.3.2 健康診断結果に基づく適正配置	14
1.3.3 職場復帰	19
1.3.4 適正配置に関する留意事項	23
1.3.5 個人情報保護	25

2章 仕事からみた適正配置

1節 夜勤・交替制勤務	荒武 優
2.1.1 夜勤・交替制勤務	28
2.1.2 夜勤・交替制勤務による身体への影響	29
2.1.3 交替制勤務における留意事項	31
2.1.4 就業上の配慮が必要となる病態	32

2節 長時間労働	中尾 智
2.2.1 長時間労働とは	36
2.2.2 長時間労働による心身への影響	38
2.2.3 長時間労働における留意事項	41
2.2.4 就業上の配慮が必要となる病態	42
2.2.5 長時間労働対策の枠組み	43
2.2.6 おわりに	45
3節 単身赴任	神奈川 芳行
2.3.1 単身赴任とは	46
2.3.2 単身赴任による身体と勤務への影響	46
2.3.3 単身赴任における留意事項	48
2.3.4 就業上の配慮が必要となる病態	49
2.3.5 その他	49
4節 海外勤務	古賀 才博
2.4.1 海外勤務とは	52
2.4.2 海外勤務による身体と勤務への影響	53
2.4.3 海外勤務における留意事項	54
2.4.4 就業上の配慮が必要となる病態	55
2.4.5 その他	56
5節 重量物等取扱い作業	村上 太三
2.5.1 重量物を扱う仕事	58
2.5.2 重量物取扱い業務	59
2.5.3 重量物等取扱い業務等による身体への影響	60
2.5.4 重量物等取扱い業務等における腰痛予防対策	64
2.5.5 就業上の配慮が必要となる病態	73
2.5.6 その他	76
6節 繰返し作業および不良作業姿勢における上肢障害 (ライン作業を中心に)	筒井 隆夫
2.6.1 ライン作業の特徴	81
2.6.2 ライン作業における身体への影響 (筋骨格系障害の頻度)	82
2.6.3 就業上の配慮が必要となる病態 (ライン作業における手指疾患)	82
2.6.4 上肢障害に対する業務上外の判断	93

7節 高所作業	清本 芳史
2.7.1 高所作業とは	95
2.7.2 高所作業による身体への影響	95
2.7.3 高所作業における留意事項	96
2.7.4 就業上の配慮が必要となる病態	98
2.7.5 高所作業を伴う設備	99
8節 心理的ストレスの高い作業	加藤 憲忠
2.8.1 仕事の心理的ストレス	101
2.8.2 心理的ストレスの高い作業	103
2.8.3 心理的ストレスの高い作業による身体への影響	104
2.8.4 心理的ストレスが高い作業の改善	104
2.8.5 就業上の配慮が必要となる病態	106
9節 運転に関係する業務	神奈川 芳行、赤松 直樹
2.9.1 運転に関係する業務とは	108
2.9.2 運転に関係する業務による身体への影響	109
2.9.3 運転に関係する業務における留意事項	109
2.9.4 就業上の配慮が必要となる病態	110
2.9.5 その他	118
2.9.6 おわりに	118
10節 騒音	竹澤 公子
2.10.1 騒音をきたす業務とは	122
2.10.2 騒音による身体への影響	123
2.10.3 騒音業務における留意事項	124
2.10.4 就業上の配慮が必要となる病態	127
2.10.5 その他	128
11節 振動工具取扱い作業	長谷川 しおり
2.11.1 振動工具取扱い業務	130
2.11.2 振動による身体への影響	130
2.11.3 振動障害の防止対策	132
2.11.4 就業上の配慮が必要となる病態	134
2.11.5 振動障害の対策のまとめ	136
12節 高温・低温作業	新見 亮輔
2.12.1 高温、低温作業とは	138
2.12.2 高温、低温作業による身体への影響	138
2.12.3 高温、低温作業における留意事項	140
2.12.4 就業上の配慮が必要となる病態	142

13 節 異常気圧下の作業	清本 芳史
2.13.1 異常気圧とは	144
2.13.2 異常気圧による身体への影響	145
2.13.3 異常気圧における留意事項	147
2.13.4 就業上の配慮が必要となる病態	149
14 節 電離放射線業務	岡崎 浩子
2.14.1 電離放射線	151
2.14.2 電離放射線による身体への影響	151
2.14.3 電離放射線における留意事項	153
2.14.4 就業上の配慮が必要となる病態	156
2.14.5 その他	157
15 節 その他の非電離放射線・電磁場などの影響	荻ノ沢 泰司
2.15.1 はじめに	160
2.15.2 紫外線	161
2.15.3 可視光線	162
2.15.4 赤外線	162
2.15.5 電波（電磁波）	163
2.15.6 レーザー	166
2.15.7 電磁波のペースメーカーに及ぼす影響	169
2.15.8 まとめ	172
16 節 化学物質取扱い作業	加部 勇
2.16.1 化学物質取扱い作業とは	174
2.16.2 化学物質取扱い作業による身体への影響	174
2.16.3 化学物質取扱い作業における留意事項	184
2.16.4 就業上の配慮が必要となる病態など	187
2.16.5 その他	190
17 節 病原体取扱い作業	色川 俊也
2.17.1 病原体取扱い作業とは	191
2.17.2 病原体取扱い作業による身体への影響	191
2.17.3 病原体取扱い作業における留意事項	193
2.17.4 就業上の配慮が必要となる病態	197
2.17.5 その他	198

3章 疾病からみた適正配置

1節 はじめに	河津 雄一郎	
.....		202
2節 がんと適正配置	遠藤 真紀子	
3.2.1 はじめに		205
3.2.2 がんとは		205
3.2.3 がんの疫学の最近の傾向		206
3.2.4 がん罹患者の就労障害になる主な症状		208
3.2.5 がん罹患者に対する就業配慮の実例		210
3節 脳血管疾患と適正配置	田中 優子	
3.3.1 脳血管疾患とは		219
3.3.2 脳血管疾患の疫学		219
3.3.3 脳血管疾患による身体への影響と就労について		220
3.3.4 脳血管疾患を持つ社員に対する就業配慮の実例 脳梗塞、脳出血と後遺症		222
3.3.5 その他		226
4節 虚血性心疾患（IHD）と適正配置	岩根 幹能	
3.4.1 虚血性心疾患（IHD）とは		229
3.4.2 虚血性心疾患（IHD）の疫学		233
3.4.3 IHDによる身体への影響と就労について		234
3.4.4 虚血性心疾患を持つ社員に対する就業配慮の実例		236
3.4.5 IHDと後遺症		240
5節 糖尿病と適正配置	新生 忠司	
3.5.1 糖尿病とは		244
3.5.2 糖尿病の疫学		245
3.5.3 糖尿病における身体への影響と就労について		246
3.5.4 糖尿病を持つ社員に対する就業配慮の実例		248
6節 精神疾患と適正配置	加来 明希子、宋 裕姫、征矢 敦至	
3.6.1 精神疾患とは		251
3.6.2 精神疾患の疫学		252
3.6.3 精神疾患による身体への影響と就労について		253
3.6.4 精神疾患をもつ社員に対する就業配慮の実例		254
3.6.5 職域で問題となる精神疾患の事例とその対応		256
7節 高血圧と適正配置	麦谷 耕一	
3.7.1 高血圧による身体への影響と就労について		265

3.7.2	高血圧を持つ社員に対する就業配慮の実際	270
8 節	腎疾患と適正配置	中西 昌平
3.8.1	腎疾患の注意点と就労について	275
3.8.2	透析患者の特徴と就労について	278
9 節	呼吸器疾患と適正配置	岡林 賢
3.9.1	呼吸器疾患による身体への影響と就労について	283
3.9.2	呼吸器疾患をもつ社員に対する就業配慮の実際	283
10 節	肝疾患と適正配置	中村 文
3.10.1	肝疾患の概要と就業への影響	288
3.10.2	職場における肝炎ウイルス検査	291
3.10.3	慢性B型肝炎・C型肝炎と就業上の措置	292
11 節	炎症性腸疾患と適正配置	浅海 洋
3.11.1	炎症性腸疾患とは	297
3.11.2	炎症性腸疾患の病状と就労への影響	297
3.11.3	炎症性腸疾患を持つ社員に対する就業配慮の実際	299
3.11.4	過敏性腸症候群（IBS）	300
12 節	HIV 感染症と適正配置	吉川 徹、石丸 知宏
3.12.1	はじめに	304
3.12.2	HIV 感染症による身体への影響と就労	304
3.12.3	HIV 感染症を持つ社員に対する就業配慮の実際	306
3.12.4	職場における HIV 感染防止対策	312
13 節	視覚障害と適正配置	村上 美紀
3.13.1	視覚障害による身体への影響と就労	316
3.13.2	視機能の低下を持つ社員に対する就業配慮の実際	318
3.13.3	色覚（色神）異常	325
14 節	不整脈と適正配置	遠田 和彦
3.14.1	不整脈による身体への影響と就労	329
3.14.2	不整脈を持つ社員に対する就業配慮の実際	330
15 節	筋骨格系障害と適正配置	村上 太三
3.15.1	筋骨格系障害による身体への影響と就労について	336
3.15.2	筋骨格系障害を持つ社員に対する就業配慮の実際	337
	キーワード索引	347